

パストス週報

Nº1148, BSTOS.8 de MAIO de 1972, O PROGRESSISTA, REG. Nº 4576 SÃO PAULO, A.P.
第1148号
昭和四十七年
五月八日
月曜日発行
Diretor
Koiti Mori
Redator
Shion Oda
Rua Pres.
Vargas 188
C.Post.112
Fone 40
C. P.
Anual
Cr \$.
24.00
Adian

雨月 20

一週二休は多すぎる

一週を五日にする制度というムチャクチヤが次第に勢力を得て、大きな会社や銀行、組合などは、すでに実行している。一週七日の内六日勤いて日曜一日休む長い間の習慣を破つて、土曜日曜をつづけざまに休むわけだ。日本でも最近この制度がとられるようになり、官房などが率先して実行している相だ。

ブラジルでは早くから二日連休されることが多いから、心身ともに不健康にならぬが、つまり人間はこれまで働きすぎ、休養に乏しいから、頭を休めなければ、一週五日勤いただけで充分補いがつく、という考え方だ。

だが、私は一週間五日就労には反対するものである。働くということは、必ずしも金儲けのためばかりではない。公益のために働く人が多い分多い。たとえば役所などは率先して庶民のための事務を執るべきだ。銀行は強盗に襲われやすいう危險性は増すだろうが、土曜日曜とつづけざまに休まれ、その上祝祭日も夜間部でも設けて金融業務を計つてもういたいし、すべて庶民生活の侵益にならぬ踏級はどうなるだろう。一般自由職業者はよいか、日曜も祭日なく働くねばならない踏級は、二日も休んでいてはお客様に迷惑をかけるので、どうにもならない。又、農業者は、そんなことを云つてい

一週二日の休みで満足して居られる階級はよいが、日曜も祭日なく働くねばならない踏級は、二日も休んでしまってはお客側に迷惑をかけるので、休めないし、交通業のタクシーや、オニバス・トレイン関係者)は二日も休めば交通麻痺を起してしまう。新規事によつては、人を増して交代で休むことは、農業にはならないし、交通業の休めることは、あることを考えてほしい。事業も休める人だけ休み、休めない職業の者は、働けと云つてしまえばそれ迄だが、それは勤勉に通じ、勤勉は人格上の要素である。一週二日も遊び暮らすことは人間を怠惰に追いこむ方便になる可能性

Vamos criar CODORNA

EIJII SHINOZAKI C.Postal; 223, Fone: 182
Seção Cotia Gloria II

うすらを
飼いましょう

ビント分譲いたします

(羽二〇センターポス)
御註文は、何程でもお引受けいたします。



コチア村
篠崎英侍

電話一八二番
C.P.二三九番

も考えられてよい。頭を休めて能率を上げる考え方から、全人類に平等に機会を与えるならば、大変結構だが、現在のやうな不公平といつらのさがある。
最近日本でもあまり働きすぎて「アーマル」などと云われるのに、二週五一ヶ月勤務者、農業者は今通りらしい。仮し自由職業者、労働者、農業者は今通りらしい。そこが何とかなれば文句なしに賛成だが、日曜も祭日もなく働く人こそ馬鹿見たいなものか?。
画家や作家は仕事をしたくなはれば週間でも一ヶ月でも遊んで居られかかる。また、流行作家や丁V俳優、接客業者は、人の休む日が一層忙しいし、出版社者は日曜も祭日もなく働く人こそ馬鹿見たい。
それは、その人の勝手だといつたのでは、週二日の休日の主旨は奈辺にあるのだ。週二日の休日の主旨は奈辺にあるのだ。
皆一ように六日働き、日曜だけ楽しみにした旧来の習慣なら文句はない。そぞろうか。

◎ 年令
は神様が定めた制度だからである。
されでは不公平といふものである。働くことは勤勉に通じ、勤勉は人格上の要素である。一週二日も遊び暮らすことは人間を怠惰に追いこむ方便になる可能性

うじきに八十才になるのだから、吉浦は上の高齢に達したと思つていろか、本子になつてから急に視力が衰え、夜間が出来には苦痛を伴うようになつた。当然の成り行きだが脚の運動を怠つてした結果として脚が特に弱い。いわゆるよほ歩きとなり、ちよつとした凹凸にも靴のつま先きをひつかかる。階段などは昇降に殊に注意を要する。

野球場のアルキバンカーダを一段ひよいと上るのも容易でなく、吾老いたりの感を深くした次第だ。しかし、それだからといって、他の機能が老衰していろわけではない。たとえば胃腸の働き、頭脳の働きなどは、ひどく衰えていないようである。ことに酒など慎んではいるが、弱つてはいけない。

年令の割に健脚なのはG.I.の真木さん、ベンタロトラの加藤さんなどであろう。青年のような歩き方だ。

吾々仲間といつては失礼だが、吉浦御大・樋原・吉田・桧森・加藤・織田・上西・山中へあと二人は老ではないが、仲間である)ヒ老の内、一番弱つたのが私で、次に樋原老、次が吉浦老となつてゐるが、ヒ老中誰が一番先に参るかといふ話が出たとき、投票したわけではないうが、私が一番先に参るだろうという結

私は：自分が真中だろうと思つていたところ、プリメイロと判断されてびつくりした。
そこで身辺の整理をはじめ、公用の書類、財産の整理をし、ついでに自分の財産、負債整理などをして遺言を作つたりした。
爾来五年、空々漠々として過したが、公用の事務は片付、も遺言に邪魔にならぬが、公用に関する限り用事がなくなつた。自分の生命の予測をすることは誰しも不可能だが、いつ参つても悔のないようにしておくべきだろう。
私は年齢などという事は今迄、ついぞ考えこみたこともなかつた。新聞の死亡通知などを見ると、私より年下の人が遠慮会釈もなく、くたばつてゐる。勿論未知の人だが、五十台、六十台の人の計報を見ると、「何だ、若造のくせに死におつて」と、いつも憤慨しているのである。
年令というものは、自分でレグラでさるものではない。天から授かりものだ。大いに飲んで、大いに法螺ホラをふいて、なるべく嫌うわれないようにして天寿を全うしたいものだと思つてゐる。現今では人生七十からである。

SUPERAGI

の味です。

最高の調味料



SUPERAGI
GLUTAMATO
MONOSSODICO
99%

輸入元 聖市 遠藤貿易株式会社

製造元 東京 協和醸酵工業株式会社

死亡通知並に会葬御礼

母・大野マツノ儀去る四月二十五日不慮の災難に遇い、あつゆ
ろ看護の甲斐もなく、翌二十六日午前一時半永眠いたしました。
依つて二十七日午前九時自宅出棺バストス南米本願寺にて告別式
を行ない、バストス墓地に埋葬致しました。

生前御交誼を戴きました皆様に謹んで御知らせ致します。

尚葬儀に際しましては御多忙中にも拘らず御遠路わざわざ御会葬
下され、その上過分の御香奠御供花を賜わり厚く御礼申上げます
一々御廻礼に上るべき恵失礼乍ら紙上を以て御礼申述べます。

襄主長男大

四

三五

代一

人嘉本 野井口

友森藤 外・大中 木 〃〃々々

親戚代表
ランシマリニア
サンバウロ

妻孫夫次夫長妻三妻次
女 女 男 男

ラ 拓 製 糸 株 式 会
ス ト ス 産 業 組 工
ス ト 婦 人
ス ト ス 連 合 仏 教 會
ス ト ス 養 鶴 組 合
ス ト ス 相 白 青 年 會
ス ト ス 岐 阜 県 人 會
ス ト ス 南 米 本 願 寺
ス ト ス 仏 教 婦 人 會
チ ア 產 業 組 合 バ ス ト ス 倉 庫
グ ロ タ リ 一 具 樂 部
ウ ニ オ ン リ 区 男 女 青 年 团
サン バ ウ ロ 产 業 組 合 中 央 会
御 会 葬 者 各 位

大野英雄さんの母堂が急逝した。不慮の事故とのことであるが、年は八十九才、あの元気な人がと、意外に思つたが、

きく廻によろと蜂に刺されたとの事であった。同家の床下に数年前から蜂の巣があり、それに農薬をかけた廻、ブラボーして危険だから、家族中警戒していたのに母堂マツノさん、何気なく家を出て、樹下で休んでいたところを襲撃された模様。

はじめ一つ二つ顔に来たので掌で打つたところ一団となつて全身に群がり、逃るひまもなく頭髪の中までもぐり込んで逃れました。

急報によりJR大野悟朗氏がかけつけ病院に運んだが、何千という刺傷で発熱はげしく、万端手をつくしたが、不帰の客とだつた。色々死に方もあるが、蜂に刺されたのは、バストスでは初めてだろ

う。近頃アフリカ蜂が人畜を襲う話は新聞で散見するが、大野氏宅のは普通の蜜蜂よりも十数匹の蜂に刺れたことがあるが、アムモニア水をつけても一日中顔が腫れ上り、目も見えなかつたことがある。されどやや小さく、常にそれはほど荒れもせぬので、そのままほっこおいたのが机となつたものである。

私も十数匹の蜂に刺れたことがあるが、文シツチ住いをしていたころ、小屋に蜂の巣へ足垂れ蜂一ヶあり、あぶなしから夜巣をやいたものだが、いつの間にか又新らしいのがぶら下つていて、さわらねば刺しには来ないが、ふとした気まぐれで刺しにくることがある。サウーバヤなどはへ蜜蜂は別として、百害あって利なき害虫である。

系 音

お、し、ら、せ

期日 五月十八日午後八時

場所 生長の家会館

生長の家講演会

帰伯講演会

日本式及ブラジル式
墓碑記念碑
石像石燈籠
石材美術彫刻類一切製作

古い墓碑の修理も致します

大西石碑工場

Fabrica de Granito

Av. Rio Branco s/n C.Post. N° 23

Fone; 515 ADAMANTINA C. P.

アダマンチナ市・リオブランコ大通り

大西文吉

郵函二十三番
電話五一五番

短歌

荒れ庭の朝日に耀よう白菊の
淨さはわが身をひきしめるまで

勝甫

使う筋肉は強靭となり
使う精神は若さを増す
(谷口雅春著)人生読本より

開業おしらせ

合田歯科医院

親切丁寧迅速

必ず御満足の行くように

昼夜治療

いたします

阪東商店のとなり

10 デ・ベンプロ街五六〇番

DR. FRANCISCO GODA
Cirurgião-Dentista
Rua 10 de Novembro 560

DR. フランシスコ
歯科医院

養鶏家の皆様！

永い間の不況も、どうやら明るい兆しが見えて参りました。

低卵価に高値飼料で、経営の苦しみ、お察し申上げます。

飼料に欠かせないミーリョも豊作が伝えられ、値下り必至と言われております。この際、業界に長い伝統と技術、信用を誇る



コンセントラードを御すすめ致します。
百聞は一見に如かず、是非一度お試し下さい。

係員参上の節は宜しくお願ひ致します。

RAÇÕES ANHANGUERA • DURATEX S.A. INDÚSTRIA E COMÉRCIO



堂 前 岩 男

奥パウリスタ代理人

バストス市 ルア アルミニアンテ アレシマンドリーノ

電話番号 五〇八番

外交員

林

斎

藤

修

三

選抜野球をほめる

第二十四回 全伯選拔野球大会八人制球場
1972.4-29

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	合計
バ ド テ ナ	1	0	1	0	0	0	0	2	0		4
ス ド イ ス テ	0	0	0	1	0	0	0	0	2		3
バ ッ テ リ	パ ラ ナ	野 島	、	菅 田	一	丹 野					
ス ド イ ス テ	ス ド イ ス テ	村	松	爪	橋	爪					
A . B . C . 対	ソ ロ カ バ ナ	第	二	試	合						

	一	二	三	四	五	六
一	—	—	—	—	—	—
二	—	—	—	—	—	—
三	—	—	—	—	—	—
四	—	—	—	—	—	—
五	—	—	—	—	—	—
六	—	—	—	—	—	—

	一	二	三	四	五	六	七
C	0	0	0	0	0	0	0
バダナ	2	0	0	0	0	0	0
A.B.C	/赤嶺	今藤	一	宮	西	山	口
ソロカバナ	第三	試合	八	九	十	十一	十二
サツバウロ	ヌロエスティ						
一	二	三	四	五	六	七	八

新津岡田

1942.4-30 第一試合
第二日オーストラル七回コルドガーラ

卷三

テ
ラル
オズテ
森 - 下坂 阿部 - 鮎井

中根、藤本、林
二試合
パラナ
リスト対

一二三四五六

0 0 0 3 0 0

宮崎一木鷗

音義一冊

第三試合

準決月勝

一三三四五六

1	1	0	0	1	0
---	---	---	---	---	---

ヒントラル 佐藤 - 藤

ハウ 口 東・尾崎・大森

1972-5-1
第一詩集

ロカバーナ 舞 パラナ

準決勝

卷之三

卷之三

ソロカバナ 湯井一 西

八十九 野島西麻子

卷之二

卷之三

卷之三

お母さん ありがとう !!

おかあさんおめでとう!!

母の日を祝う三演芸会に

バス停在住のお父さんとお母さんを御招待
申上げます。

ハス トス 在住 のお父さん、お母さん、一人残
うず お出下さ います様心から御案内申上 げ
お待ち申して居ります

ところリバストス綜合会館

主催 生長の家バストス青年会並子供会

バストス在住のお父さんお母さんの皆々様

ソロカバナ山根ニゴロ西山三振津之瀬中前田二ゴロ打ニ界するも前田ニゴロ・
九回セントラル林三振代打藤本兄中飛横田那
飛六本後空振の三振で試合終了、一時間五十分

経営の偉才 市村清

33

第十八章 迫りくる不況を乗り切つて

リコーが無配転落におちいり、その

がさしてきたとき、昭和四十一年秋の別冊「中央公論」の秋季号の「経営問題」特集号に注目され、市村三九

は、自らの反省と奮闘の血淚の記を下りて、
二度の經營をして廻して、二つとも

ん、大膽不敵、赤裸々に告白しておられ
る。二ノ之の高貴の長話がはじまり

て
そ
の
ボ
イ
ノ
ト
ニ
ふ
け
る
う
、
市
村
さ
く
一
九

の不屈の斗魂に触れてみたい。この手記は、事業経営につきの多くが示唆される。

んで、いると思うのである。市村さんは語
「株式会社リバーバー」(黒記にふくわ
く)

実際にはそれよりかなり前から毎月少しずつ運転資金が不足するようになつていた。そのため、ほとんど毎日のように商

資金担当から「社長、これこれの金を銀行から借りこもう」と言はれていた。わたしは「リコー」「三愛」等、系列企業の社長を数多くやつていたほか、当時はテレビ、新聞、雑誌、又は講演、そはか、政府関係の審議会などの委員もやつていて、ほとんど「リコー」の経営をめる余裕がなかった。会社にいる時間は、一日のうちにもせいぜい三十分くらいい・具体的に経営にタッチしたり、あるいは相談に乗るというようなことは、ほとんどできなかつた。

このことこそ、すでに大問題であつたわけだが、しかしその時期までは、大方針だけを社が決すれば、あとは重役諸公や部長あたりがうまく取り運んでくれていたし、また、そのようにしてやつていただけたのである。

意 タ た 友 の 話 言
そんな昭和三十九年の初めであった。
市村さんは中学時代から友人三人から、「ゆづくり相談したいことがある。君に
とつて重大な問題だから一つ九州の嬉野
温泉までこないか」と誘われた。そこで
嬉野温泉へ出かけてゆくと、友人は、「
おい、吾のところ、大変うしいじやない
いか。押込み販売が相当あるようだ。あ
とで戻し伝票を切つてもかまわない！」
といつて、月末になると相当量の製品を

花の御礼

去る四月三十日 祝尊誕生奉讃演芸会の節左の方々より御花をいただきました。厚く御礼申上げます。

バストス佛教婦人会

宮崎写真館 様
織田 しづ 様
高野山口 薄き 様
柳沢一衛 様
木村リエ 様
オルス佛教婦人会
バストス婦人会
ブルデントン明婦人会

宮崎写真館 様
織田 しづ 様
高野山口 薄き 様
柳沢一衛 様
木村リエ 様
オルス佛教婦人会
バストス婦人会
ブルデントン明婦人会

宮崎写真館 様
織田 しづ 様
高野山口 薄き 様
柳沢一衛 様
木村リエ 様
オルス佛教婦人会
バストス婦人会
ブルデントン明婦人会

宮崎写真館 様
織田 しづ 様
高野山口 薄き 様
柳沢一衛 様
木村リエ 様
オルス佛教婦人会
バストス婦人会
ブルデントン明婦人会

宮崎写真館 様
織田 しづ 様
高野山口 薄き 様
柳沢一衛 様
木村リエ 様
オルス佛教婦人会
バストス婦人会
ブルデントン明婦人会

宮崎写真館 様
織田 しづ 様
高野山口 薄き 様
柳沢一衛 様
木村リエ 様
オルス佛教婦人会
バストス婦人会
ブルデントン明婦人会

宮崎写真館 様
織田 しづ 様
高野山口 薄き 様
柳沢一衛 様
木村リエ 様
オルス佛教婦人会
バストス婦人会
ブルデントン明婦人会

宮崎写真館 様
織田 しづ 様
高野山口 薄き 様
柳沢一衛 様
木村リエ 様
オルス佛教婦人会
バストス婦人会
ブルデントン明婦人会

宮崎写真館 様
織田 しづ 様
高野山口 薄き 様
柳沢一衛 様
木村リエ 様
オルス佛教婦人会
バストス婦人会
ブルデントン明婦人会

宮崎写真館 様
織田 しづ 様
高野山口 薄き 様
柳沢一衛 様
木村リエ 様
オルス佛教婦人会
バストス婦人会
ブルデントン明婦人会

宮崎写真館 様
織田 しづ 様
高野山口 薄き 様
柳沢一衛 様
木村リエ 様
オルス佛教婦人会
バストス婦人会
ブルデントン明婦人会

宮崎写真館 様
織田 しづ 様
高野山口 薄き 様
柳沢一衛 様
木村リエ 様
オルス佛教婦人会
バストス婦人会
ブルデントン明婦人会

宮崎写真館 様
織田 しづ 様
高野山口 薄き 様
柳沢一衛 様
木村リエ 様
オルス佛教婦人会
バストス婦人会
ブルデントン明婦人会

おしゃらせ

最近ニユカルの スライド（幻燈）

ヴァジーナ（守防薬）の仕方など

○ 日時 五月十六日（火）夜八時
○ 場所 総合会館

□ ジアの技師 DR トミオ アナムラ
□ レビンソンテラウデマルデモリン

主催 バストス日伯文化協会農事部

ロジア製薬株式会社

句会御案内 仙人掌社

五月十四日 座題句会 糸音居
六月四日（日）月例会 真木真水居
兼題「初しぐれ・冬の蜂・茶の花」

代理店に押し込んでいた。押し込んだおいて、月がかわれば、何かの理由をつけて戻し伝票を切つている。「馬鹿をいえ」と言つた。そして、信じられぬ思いで、何か証拠でもあるのかと

どうのであつた。市村さんは即座に「馬鹿をいえ」と言つた。そして、信じられぬ思いで、何か証拠でもあるのかと

どうのであつた。市村さんは自分の会社で

仕事をさせていたのである。その息子か

うきいたといふのである。友人は、その

息子にことの真偽をたしかめたが、

ほかの連中もみなそうやつてゐるよ

とのことをあつた。

市村さんは、い、たん聞き直つたもの

の、事実を示され、は愕然とせざるを得

なかつたのである。友人は忠告して

言つた。「君が出歩きすぎて、リコーの経営をな

おざりにしているのではないか。自分の

ところの経営もみないではないか。とにかく

君は市村学校の校長だと、経営の神様

などと世間では勝手にさわいでいる。だ

が、そういう人間の経営する会社が悪く

なることは、世間に影響が大きい。君

だけの問題ではないのだ・むしろコッケ

イな話になるぞ」

さつそく東京に帰り、いろいろ調べて

みると、友人が言うように、かなり

の押込み販売のくることがわかつた。製

品は売れたということになつて、利益は

計上さることになつて、川益は

金一封

橋岡吾美様

ウニオン二区

金一封

故橋岡行雄様他界の節香奠返しとして御寄贈下
申上げます

橋岡吾美様

ウニオン二区男女青年団

